

玄 武 型

■玄武型(げんぶ がた) ★知能すぐれた星

全体として知能に優れ、人生において深刻な苦しみを味あうことが少ないタイプの星だと言えます。また「玄武型」の人は、本人の努力に関わりなく何かと人に助けられる幸運な星の持ち主でもあります

この星の持ち主が男性ですと、理数系の分野に優れた才能をもっていて、ものごとを理論的に考え、着実に実現へ押し進められる資質の持ち主ですから、この型のお子さまをもった親御さんは、是非そのお子さんを最高学府まで出してやって欲しいものです。

しかし、習得本能が強いので他から学び取ることが上手なのですが、表現能力に欠けるウラミがあります。学者や芸術家にこの型の人が多いのもそのためです。芸術家が?……と思われるでしょうが、直接自分を表現するのではなく、絵画や文章を媒介しなければ表現出来ないです。

とくに、自分を表現しようとするとき、あまり上手とはいえません。直接自分を表現しようとすればするほど、回りくどくなったり、焦点がボケてしまったり、肝じんなところでひとから誤解を招いてしまいがちになります。

ですから「玄武型」の芸術家は、絵画や彫刻、あるいは文学、詩、俳句などを媒体にして余すことなく表現しようとします。

また、「玄武型」の男性は、以外と決断力や実行力が少ないのも欠点だと言えるでしょう。

習得本能が強いという長所が仇をして、考えがまとめきれないからです。

このタイミングの悪さが決断力をぶらせるのであって、周りの人から見れば本当に決断力がない人と見られたり、実行力に欠けた人と思われて損をします。

五つの本能の(エネルギー配分)計算をして、数値の高い順に、一番目の数字が「玄武型」、二番目に「とう蛇型」がくる人は、(算命学では)「国を捨てる(国を離れる・故郷から離れるの意味)」ことが多くなると言われています。頭脳流出だ、と騒がれる学者などがそうです。

女性の場合、「玄武型」は美形でキレイな方が多いけれど、冷たい感じのする、いわゆる知性美的持ち主であることが多いようです。

頭脳明晰で観察力も人並みより優れていて、(「玄武型」の男性とは違って)表現力も豊かですから創作能力に恵まれ、色彩感覚も発達しています。作家・芸術家としても道が開けましょう。

また、アナウンサー・インタビューアー・スタイリスト、それに医師の道も適職と申せましょう(特に外科医・産婦人科に進まれると素晴らしい、お医者になるでしょう)、すこし変わり種ですけれど冒険家としての質も充分にあります。

「玄武型」の女性は体制に従うことを好まず、常に開拓者の精神を心の中で(ひそかに)燃やし続ける情熱の人です。他人の命令や束縛は大嫌いですが、だからと言って表面きって反発や反抗などは決してしません。

また、どんなに悲しいことや辛いめに合おうとも、ジッと我慢をして耐えるすばらしい忍耐力の持ち主でもあるのです。

それにもまして、決断力・実行力ともに旺盛ですから、ややもすると好き嫌いが激しく、夫や親きょうだいさへも冷静に批判するようなところがあります。

それでも二番目の星が「とう蛇型」であれば、魅力的で可愛げがあり人から好かれますが、他の星ではありません。しかし、いずれにしても女性自身にはたいへん吉な型です。

■あなたの本能のエネルギー配分は、習得本能の指数が一番高い数値でした。

算命学ではエネルギーの質の配分を計算して、最も高い数字がでた本能にその人が属するものとして、次のような名称をあたえています。

- ★防衛本能……青龍型 ★伝達本能……朱雀型 ★攻撃本能……白虎型
 ★魅力本能……とう蛇型 ★習得本能……玄武型

タイプの名称はすべて架空の動物(方位を司る聖獣)の名称です。

「玄武」は北方を司る神獣です。北方は精神が帰るところであり、目上の場所としています。

また、人間が身につけるべきものとした「五徳」では知性・理性の「知徳」にあたります。

- エネルギー指数の計算をした結果、右表のような結果になり
 「習得本能」が最も高い数字で第一位になりました。
 ですから、あなたは「玄武型」に属します。

エネルギーの配分は数字で表現されていますが、**平均指数は4点です。**

指数の最高点は24点ですが、これは稀なことです。ところが
 もっと稀なことの1点という方もいらっしゃいます。

エネルギー指数が1点と算出された方は、時として最高点の

五大本能	エネルギー指数
防衛本能	
伝達本能	
魅力本能	
攻撃本能	
習得本能	

24点を遥かに上回る非常に強いエネルギーが出せる方なのです。しかし、その強いエネルギーには持続性がありません。普段はその本能のエネルギーの放出量は低いけれど、必要に迫られるとなると瞬間にとか、非常に短い時間強いエネルギーが出せる方なのです。
 何れに致しましても、算命学ではエネルギーの指数は、高低何れにも片寄らず、程良いバランスがとれている形を理想の型と考えています。

■五大本能の意味

本能 【本能のタイプ】	本能の意味
防衛本能 【青龍型】	危険から身を守ろうとする本能ですが、誰かに攻撃された場合、単に防衛するだけでなく、自分からもあえて危険なことに飛び込むような行動に出ない…という、保守の意味もふくまれているのです。したがって、あまり闘いや争いごとは好きではない…と同時に、世の中の安定期・平和な時代には自分がもっている力が充分に発揮出来、自分をのばすことも出来るタイプです。
伝達本能 【朱雀型】	人として得たものすべてを、ひとに伝えたり、後世に残そうとする本能です。 これは子供たちに生きるための生活の智恵を教えたり、財産を残してやったりする事のほかに、たとえば自分があげた学問上の業績を書物にして残すなど、個人的なものもふくまれます。 また、ひとの物事を伝える本能ですから「表現」「アピール」の本能であるとも言えます。
魅力本能 【とう蛇型】	ひとを自分のほうに引きつけようとする本能です。 たとえば、組織にいる人が他の人より良い仕事をして上司の目にとまろうとしたり、女性がお化粧をしてキレイに見せようとしたり、美しく着飾るなどはこれのあらわれです。
攻撃本能 【白虎型】	生きるために外部へ積極的にアタックしていく本能です。 "攻撃は最大の防御なり"という教えがありますが、たとえば、セールスマンが商品を売り込むのも、組織にいる人が、出世に目障りな同僚をおとしいれよう画策するのも、この本能のあらわれです。
習得本能 【玄武型】	他から学び、それをもとにして創造力を発揮する本能です。 食事をしたり眠ることなど、とくに訓練や努力をしなくても、生物としての生命を維持するために必要な事をおのずから習い覚えていく本能です。